

エバールフ® 横葺1・2型

■優雅で美しい仕上がりです

ほどよい高さの段葺き水平ラインが屋根全体をソフトに包み、どのような環境にもマッチする重厚で優雅な屋根外観を演出します。

■雨、風、地震に強い構造です

鋼板のスプリングバックを活用したハゼ構造で、水密性、耐風圧性に優れ、エアーポケットの多い断面形状のため、毛細管現象による雨水の侵入を防止します。また、自重が瓦の1/10と軽く、地震に対して有利です。

■優れた品質です

選び抜かれた当社指定の高級鋼板を、堅固な形状に成形加工した屋根材で施工されますので、品質は高水準です。

■工期を短縮する工法です

1・2型は本体を直接釘止め、またはドリルビス止める、スピーディな締結工法です。さらに、継手や定尺工法などの活用で施工性は極めて高く、工期の短縮を可能にします。

■屋根30分耐火構造認定

認定番号 **FPO30RF-1876-1 (1)**

耐火構造で施工される際は、認定書をよく確認の上、施工をしてください。詳しくは、弊社までお問い合わせください。
(硬質木片セメント板)

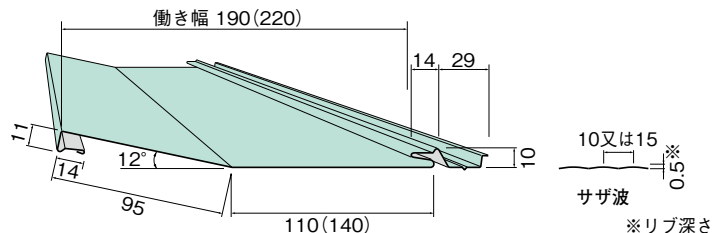
- 屋根働き幅 / 190、220、300mm
- たるき間隔 / 607mm 以下



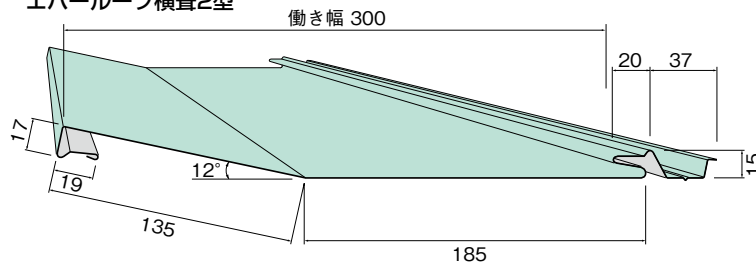
■断面形状

単位 (mm)

エバールフ横葺1型



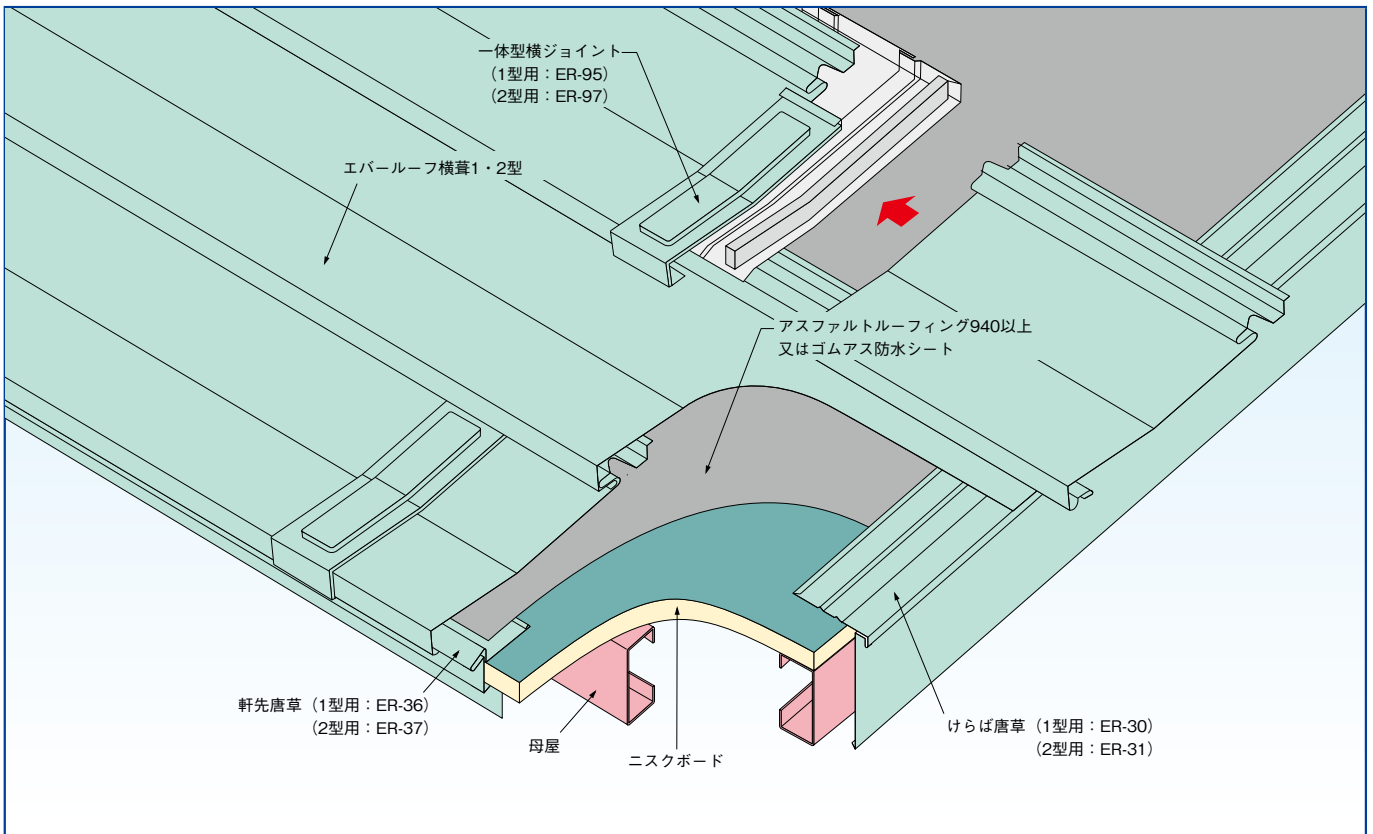
エバールフ横葺2型



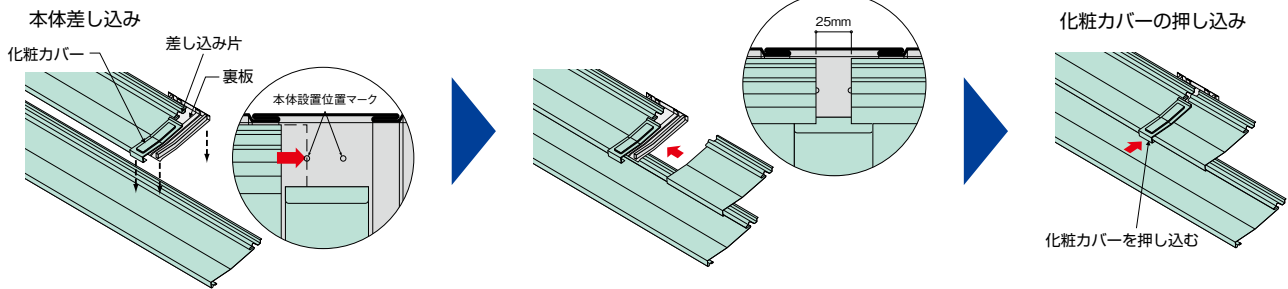
■標準仕様

	1型	2型
板厚	0.4~0.5mm	0.5~0.6mm
原板幅	914mm(1000mm)/3条	914mm/2条
働き幅	190mm(220mm)*	300mm
見えがり高さ	11mm	17mm
m ² 当り必要m数	5.27m	3.34m
表面形状	フラットまたはサザ波	
屋根勾配	25/100以上(一般地域)	
取付工法	釘又はドリルビス直止め	

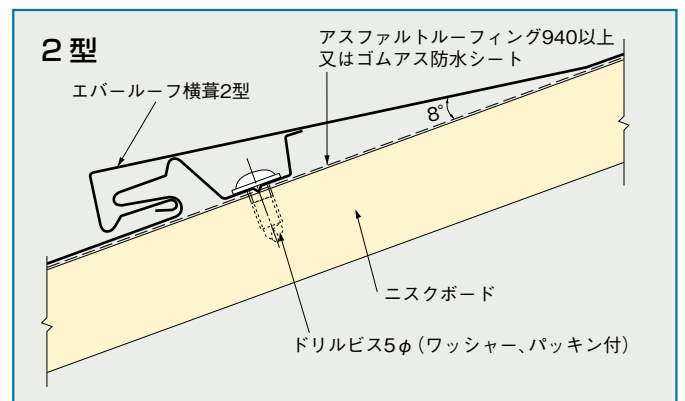
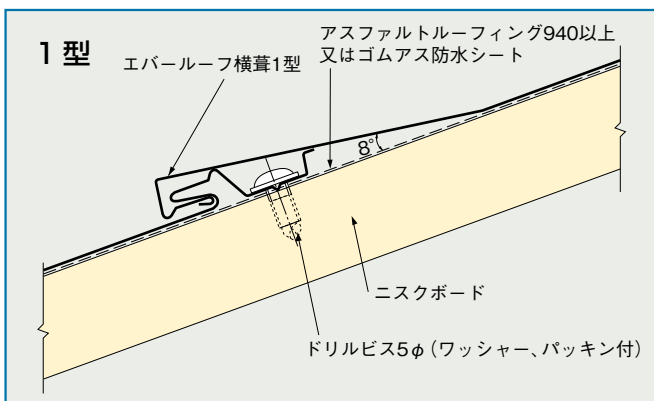
※働き幅220mmは東北地方などの限定仕様です。



■ 横ジョイント組み立て順序



■ 接合断面図



■ 耐風圧性能表

	板厚 (mm)	負圧荷重 (N/m ²)	状況
1 型 (190)	0.4	6370	試験体に有害な変形などは認められなかった
2 型	0.5	5880	

※(財)日本建築総合試験所における試験データです。